

労働環境改善スケジュール

分野名	活り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定		7月		8月			9月			10月	11月	備考
			23	30	6	13	20	27	3	10	17	下	上	中	
防護装備	1	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>管理対象区域の運用区分及び放射線防護装備の適正化検討※</li> <li>管理対象区域の運用区分に応じた放射線防護装備の適正化の運用開始(2016年3月8日～)</li> </ul> <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>管理対象区域の運用区分及び放射線防護装備の適正化検討※(運用範囲の拡大等)</li> <li>Green zoneの拡大(9月上旬予定)</li> </ul> <p>※管理対象区域を3つのゾーンに区分し、休憩所や装備交換所で、各区分に応じた防護装備を着用することで、作業時の負荷軽減による安全性と作業性の向上を図る。</p>	検討・設計	管理対象区域の運用区分及び放射線防護装備の適正化検討											
			現場作業	管理対象区域の運用区分に応じた放射線防護装備の適正化											
人身安全	2	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>協力企業との情報共有、安全施策の検討・評価</li> <li>安全推進協議会の開催：災害事例等の再発防止対策の周知等</li> <li>作業毎の安全施策の実施(TBM-KY等)</li> <li>熱中症予防対策(5～9月)の実施</li> </ul> <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>協力企業との情報共有、安全施策の検討・評価</li> <li>安全推進協議会の開催：災害事例等の再発防止対策の周知等</li> <li>作業毎の安全施策の実施(TBM-KY等)</li> <li>熱中症予防対策(5～9月)の実施</li> </ul>	現場作業	情報共有、安全施策の検討・評価											
			現場作業	熱中症予防対策(5～9月)の実施											
健康管理	3	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2017年度対象者(退職者及び協力企業作業員)への検査案内に向けた準備及び案内送付</li> </ul> <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>検査対象者・医療機関等からの問い合わせ対応及び検査費用の精算手続き</li> <li>2017年度対象者(社員)への「白内障検査」(福島)実施</li> </ul>	現場作業	健康相談受付											
			現場作業	【検査受診期間】2017年度対象者(退職者及び協力企業作業員)への検査案内準備及び案内送付、検査対象者・医療機関等からの問い合わせ対応及び検査費用清算手続き											
労働環境改善	4	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1F救急医療室の2017年9月までの医師確保完了(固定医師1名+0-7-730支援医師)</li> <li>1F救急医療室の10月～12月の勤務医師調整</li> </ul> <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1F救急医療室の10月～12月の勤務医師調整</li> </ul>	検討・設計	1F救急医療室の10月～12月の勤務医師調整											
			現場作業	1F救急医療室9月までの医師確保完了											
要員管理、労働環境改善	5	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>作業員の確保状況(7月実績/9月予定)と地元雇用率(7月実績)についての調査・集計</li> </ul> <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>作業員の確保状況(8月実績/10月予定)と地元雇用率(8月実績)についての調査・集計</li> <li>作業員の確保状況(9月実績/11月予定)と地元雇用率(9月実績)についての調査・集計</li> </ul>	検討・設計	▼作業員の確保状況調査依頼											
			現場作業	作業員の確保状況集約											
要員管理、労働環境改善	6	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>労働環境・生活環境・就労実態に関する意見交換及び実態把握</li> <li>意見交換及び実態把握に基づく解決策の検討・実施・結果のフィードバック</li> <li>相談窓口への連絡(処遇・労働条件等)への対応</li> </ul> <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>労働環境・生活環境・就労実態に関する意見交換及び実態把握</li> <li>意見交換及び実態把握に基づく解決策の検討・実施・結果のフィードバック</li> <li>相談窓口への連絡(処遇・労働条件等)への対応</li> <li>作業員へのアンケートによる実態把握</li> </ul>	検討・設計	労働環境・生活環境に関する実態把握・解決策検討・実施											
			現場作業	協業企業との意見交換会(9/1)											
車両点検整備	7	<p>(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>未点検の構内専用車両の整備計画の検討・策定(9月分)</li> <li>未点検の構内専用車両の整備の実施</li> </ul> <p>(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>未点検の構内専用車両の整備計画の検討・策定</li> <li>未点検の構内専用車両の整備の実施</li> </ul>	検討・設計	未点検の構内専用車両の整備計画の検討・策定(9月分)											
			現場作業	未点検の構内専用車両の整備の実施											

新規追加 工程調整中  
▽9月上旬 Green zoneの拡大

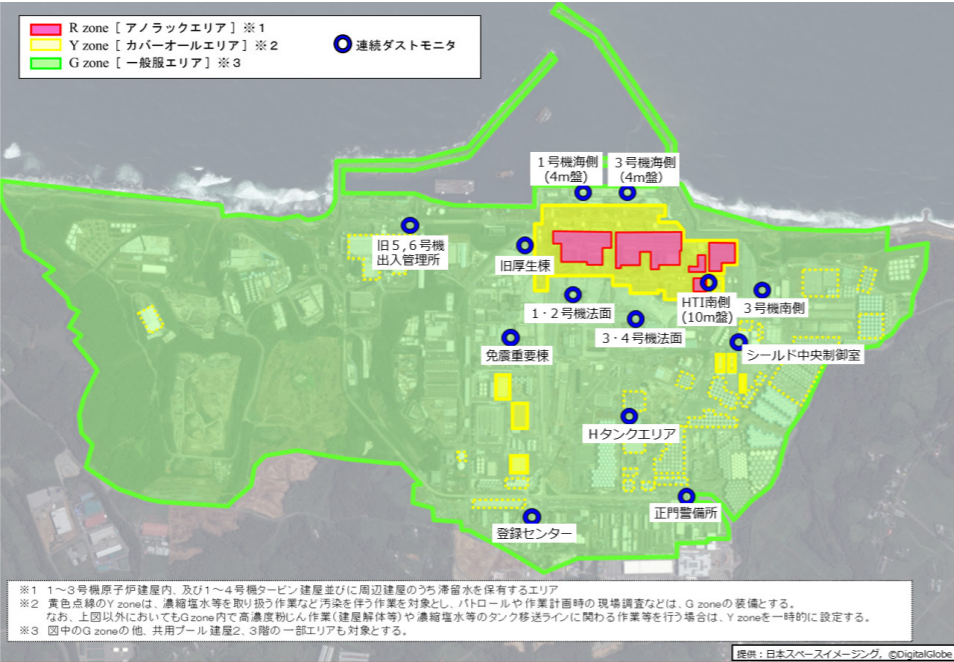
社員・白内障検査(福島)

新規追加 配布(9/28～)回収(10月下旬)  
作業員へのアンケート(第8回)

未点検の構内専用車両の整備計画の検討・策定(9月分)

未点検の構内専用車両の整備計画の検討・策定(10月分)

未点検の構内専用車両の整備計画の検討・策定(11月分)

分野名	活り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定				7月				8月				9月				10月	11月	備考
			23	30	6	13	20	27	3	10	17	下	上	中	下	前	後				
労働環境改善			 <p> <span style="color: red;">■</span> R zone [ アノラックエリア ] ※1  <span style="color: yellow;">■</span> Y zone [ カバーオールエリア ] ※2  <span style="color: green;">■</span> G zone [ 一般服エリア ] ※3         </p> <p> <span style="color: blue;">●</span> 連続ダストモニタ         </p> <p> <small>※1 1～3号機原子炉建屋内、及び1～4号機タービン建屋並びに周辺建屋のうち汚留水を保有するエリア            ※2 黄色点線のY zoneは、濃縮塩水等を取り扱う作業など汚染を伴う作業を対象とし、パトロールや作業計画時の現場調査などは、G zoneの装備とする。            なお、土留以外においてもG zone内で高濃度物じん作業(建屋解体等)や濃縮塩水等のタンク移送ラインに関わる作業等を行う場合は、Y zoneを一時的に設定する。            ※3 図中のG zoneの他、共用プール建屋2、3階の一部エリアも対象とする。</small> </p> <p style="text-align: right; font-size: small;">提供：日本スペースイメージング、©DigitalGlobe</p>																		

# Green zone [一般服エリア]の拡大について

2017年8月31日

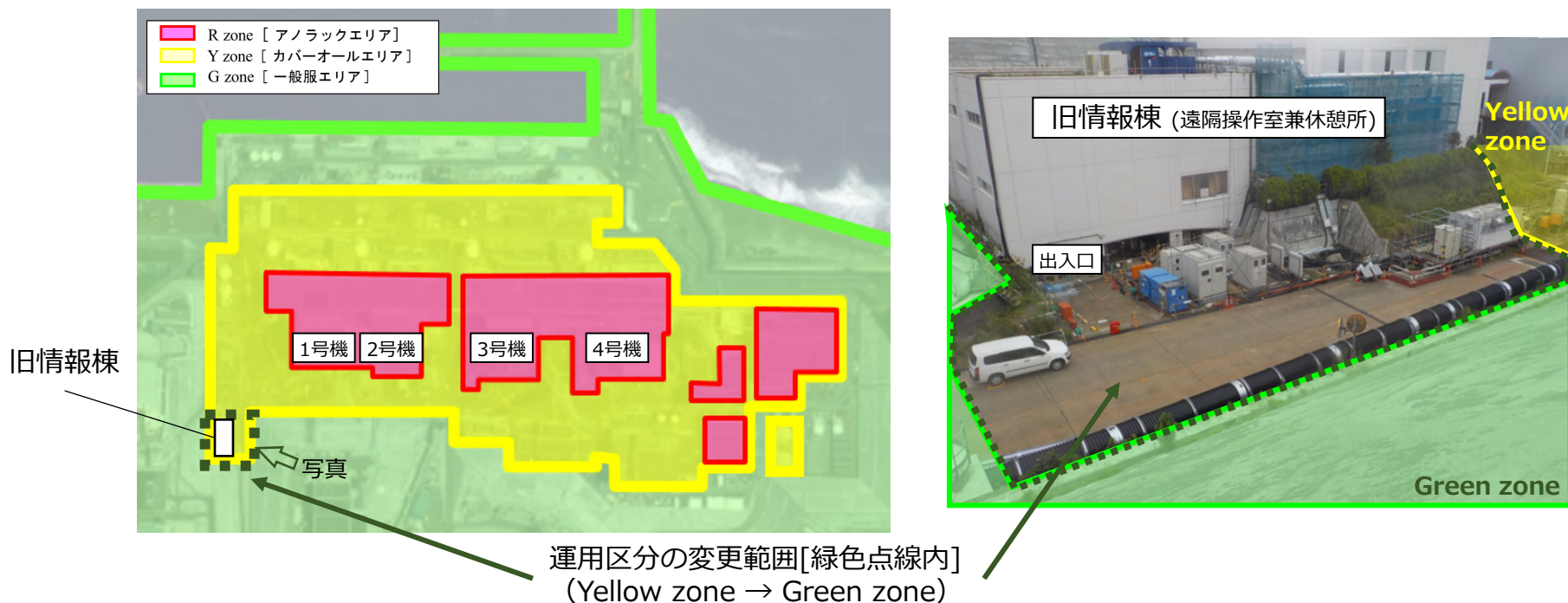
**TEPCO**

---

東京電力ホールディングス株式会社

旧情報棟内に使用済燃料取り出しに関する『遠隔操作室兼休憩所』を設けるにあたり、入退域管理棟から移動する際の作業員の負荷軽減を目的に、下図の範囲[緑色点線内]を Yellow zone から Green zoneに変更する（2017年9月上旬）。

また、運用区分の変更にあたり、空气中放射性物質濃度がマスクの着用基準を下回っていることを確認するとともに、ダスト上昇を早期に検知するための連続ダストモニタを追加設置した。



## 2. 空气中放射性物質濃度の確認結果

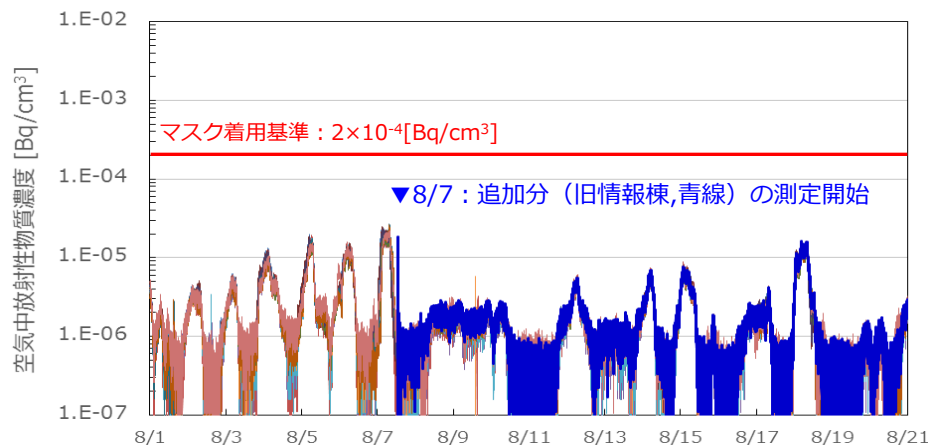
運用区分の変更範囲の空气中放射性物質濃度がマスク着用基準未満 ( $2 \times 10^{-4} [\text{Bq}/\text{cm}^3]$ )  
であることを「手サンプリング」及び「連続ダストモニタ」により確認。

### ■ 手サンプリングによる測定結果 (8/2)

測定点	空气中放射性物質濃度[Bq/cm <sup>3</sup> ]		
	Cs-134	Cs-137	合計
右図参照	$<8.5 \times 10^{-7}$	$<8.0 \times 10^{-7}$	検出限界未満

※マスク着用基準： $2 \times 10^{-4} [\text{Bq}/\text{cm}^3]$

### ■ 連続ダストモニタによる測定結果 (8/1-8/20)



- 正門警備所
- 1,2号機法面
- シルト中央制御室
- HTI南側
- 免震重要棟
- 3,4号機法面
- Hタンクエリア
- 旧情報棟 (追加設置: 8/7~)
- 旧5,6号機出入管理所
- 3号機南側
- 1号機海側
- 旧厚生棟
- 登録センター
- 3号機海側

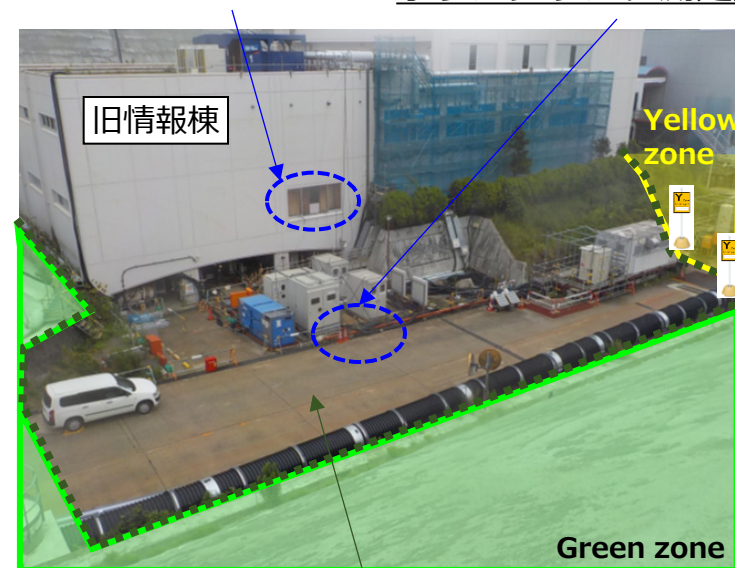
天然核種の影響により、概ね $10^{-7} \sim 10^{-5} [\text{Bq}/\text{cm}^3]$ で日変動する。

### ■ 測定点

#### 連続ダストモニタ測定点

- ・ モニタ本体：建物内
- ・ 吸引口：屋外

#### 手サンプリング測定点



運用区分の変更範囲[緑色点線内]  
(Yellow zone → Green zone)

# 【参考】変更後の運用区分 ～全体図～

